

磐城高校の教頭先生から説明を受けます。(10月20日 高校説明会)

「1、2年生の授業内容はこれまでとほとんど変わりありません。3年生になると多様な学習内容が選択できるように単位制になります。詳しくは 11/8 以降に公表される募集要項をご覧ください。」

「磐城高校の単位制への移行」について、先日
の高校説明会で来校された教頭先生からこのよ
うな説明がありました。

唐突に感じた「単位制」。実は県立高校の長期
に渡る入試改革の現れの1つでした。昨年度の
2学年通信No.70での紹介を右に再掲します。

「県立高校改革前期実施計画」として、県教委
から県立高校の再編方針が示されたのは 2019
年2月のことです。少子化が進む中、教育環境
の不均衡を是正するため高校の統合・再編を行
うとともに、それぞれの方向性を明確にし特色
ある学校づくりに取り組むことが示されました。
2019～2023年度の5年間で各高校が目指
す姿が明確になっており、この計画に従って実
際に統合・再編や学級数の変更が進められてい
ます。現中学3年生が高校に入学するのは2022
年度で、この計画の4年目に当たります。

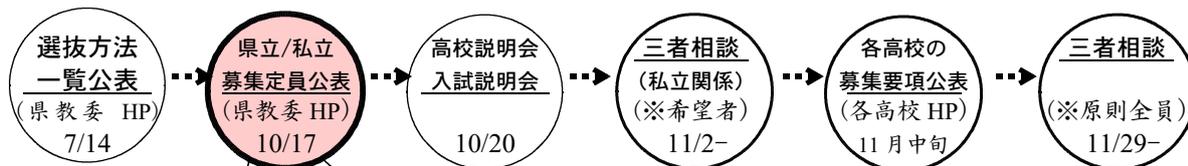
磐城高 単位制？

「中学3年生と進路」③

— 県立高校の特色がより明確に —

来年度入試の大きな変更点である磐城高校の単位制移行と、湯本高校と遠野高校が統合されいわき湯本高校が新設されることは、「県立高校改革前期実施計画」に則り、計画的に進められています。

県立入試の募集定員公表に示された高校改革の具体化



【昨年度の2学年通信No.70「県立高校のこれから」より再掲】

進学指導拠点校	進学指導重点校	キャリア指導推進校	職業教育推進校	定時制・通信制高校
磐城 (普通) <input type="checkbox"/> 県内の学習指導・進学指導のリーダー校として、難関大学や医学部志望者の進路実現を図る取り組みを行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 多様な学習内容が選択できるよう「単位制」に移行する。	磐城桜が丘 (普通) いわき光洋 (文理) <input type="checkbox"/> 質の高い授業を行い、進学指導における中心的役割を果たす。 <input type="checkbox"/> アクティブ・ラーニングやICTを活用し主体的に学ぶ人材を育成する。	いわき総合 (総合) 湯本・遠野統合校 (普通) 2022 統合 勿来 (普通) 好間 (普通) 四倉 (普通) ふたば未来 (総合) <input type="checkbox"/> 大学への進学や就職など、生徒の多様な進路希望に対応したたていねいな学習やキャリア教育、地域と連携した教育活動により、地域を支える核となる人材を育成する。	平工業 (工業) 平商業 (商業) 小名浜・いわき海星統合校 (普通/商業/水産) 2021 統合 磐城農業 (農業) 勿来工業 (工業) <input type="checkbox"/> 専門的な知識や技能を習得させ、今後の福島県の産業振興などの方向性を踏まえ、地域産業や福島の復興を支える人づくりを担う。	いわき翠の杜 (普通) <input type="checkbox"/> いわき地区唯一の多部制(昼・夜)の普通科定時制を継続し、生徒の多様な学習ニーズに応える教育活動などを展開する。
学級数の増減 2018 → 2023 磐城 7 → 7	学級数の増減 2018 → 2023 桜丘 7 → 6 Δ1 光洋 5 → 5	学級数の増減 2018 → 2023 総合 5 → 5 湯本・遠野統合 光洋 8 → 6 Δ2 勿来 2 → 2 好間 2 → 2 四倉 2 → 2 未来 4 → 4	学級数の増減 2018 → 2023 平工 7 → 6 Δ1 平商 5 → 5(4)▲1 小名浜海星 6 → 5 Δ1 磐農 4 → 4 勿工 5 → 4 Δ1	学級数の増減 2018 → 2023 翠杜 3 → 3

お知らせ

第4回学力テスト実施 ➡ 10/26㊦

10月後半は菊竹祭など行事が続きますが、三者相談の大切な資料となる4回目の学力テストも実施されます。今週末はテストに向けラストスパートです。

【学年目標】 ■自ら判断し行動し下級生の模範となる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
 ■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
 電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338